

ブルカー・ダルトニクス(株) ランチョンセミナー LS28-B8

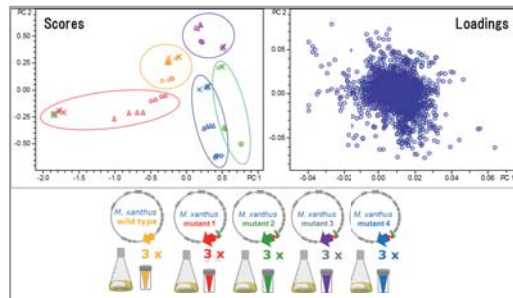
3月28日(金) 12:30-13:20 第一校舎1号館3階 B08会場

● 超高分解能 MS を用いたメタボロミクス研究



solarix XR

新型 FT-ICR solarix XR では最大 1000 万という超高分解能を実現しました。同位体ピークを全て分離することにより各元素の含有率を解析することが可能になりメタボロミクス研究の大きな課題であった未知成分の同定能力が飛躍的に向上します。

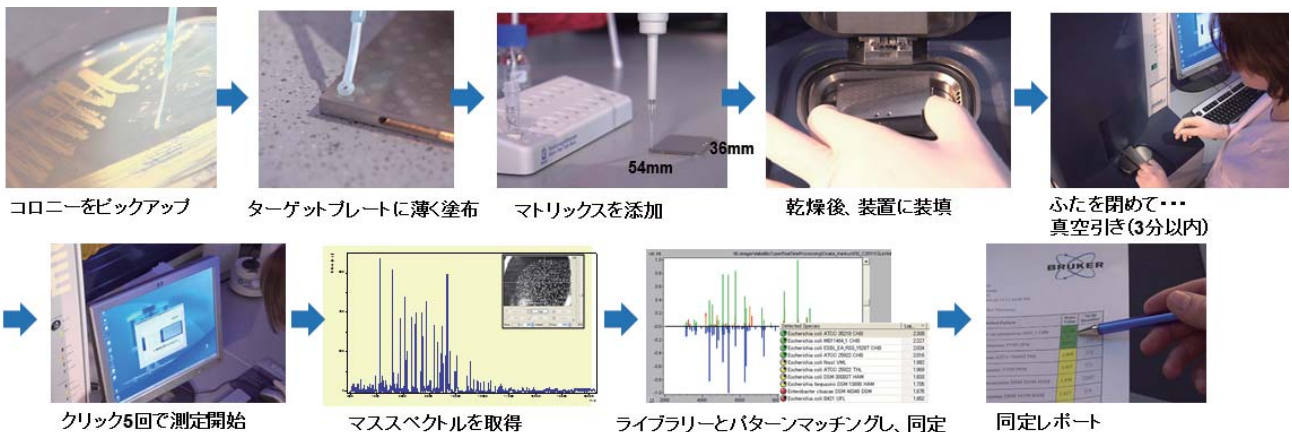


主成分分析による微生物群の差異の検出

● 質量分析を用いた迅速微生物同定法とその応用

● 迅速簡単ワークフロー (スメア法)

- MALDI Biotyper -



MALDI Biotyper は、微生物に直接レーザーを照射し得られる、主にリボゾームタンパク質のプロファイルパターンをライブラリーと照合することで、属・種を決定します。スメア法では微生物コロニーを直接ターゲットプレートに塗布してからマトリックスを添加するだけで、10分以内に結果が得られます。